

映画『ひろしま』

—約8万8千人の市民が参加した幻の映画—

2021(木・休)

7.22

参加予約制

1953年 / 日本教職員組合作品 / 104分

監督: 関川秀雄 脚色: 八木保太郎 原作: 長田新

撮影: 宮島義勇 美術: 平川透徹 音楽: 伊福部昭

出演: 月丘夢路 岡田英次 加藤嘉 山田五十鈴

原保美 利根はる恵

提供: 独立プロ名画保存会



大阪上映 トークイベント

会場: **エルおおさか本館7階709**

(地下鉄・京阪「天満橋」駅から徒歩10分)

上映 13:30~ / トーク 15:30~

一般 1,800円 障がい者/学生以下 1,000円

主催: 映画『ひろしま』大阪上映・トークイベント実行委員会
お問合せ先: eiga.hiroshima@gmail.com

映画『ひろしま』とは

長田新が編纂した文集『原爆の子〜広島
の少年少女のうたえ』(岩波書店、
1951年)を八木保太郎が脚色。原爆投下
の8年後に日本教職員組合と広島市民の
全面協力によって制作された。

実際に被爆した市民など約8万8千人が
エキストラとして参加し、原爆投下後の群
衆シーンが撮影されたが、完成当時は大手
配給会社から上映を拒否され、「幻の映
画」と言われる。近年、世界各地で上映さ
れ、注目を集めている。

参加申し込みはこちらから



左のQRコードを
読み取ってください

※席に余りがある場合のみ、当日参加を受け付けます。
※新型コロナウイルス感染の防止対策を講じて開催します。
マスクの着用や検温にご協力をお願いします。

トークゲスト

たちばな ゆい

たちばな ゆいさん 俳優

学生時代に「映画『ひろしま』を世界へ〜学生
プロジェクト〜」の一員として、『ひろしま』の
英語字幕作成に関わる。映画『大コメ騒動』で
おかの一人・ミネ、NHK『歴史秘話ヒストリ
ア』で今川氏真の妻・早川殿、阿野廉子を演じ
るなど活躍中。



とみやまのりたか

富山 仁貴さん 兵庫県立大学
非常勤講師

戦後の地域社会運動史が専門で、教育運動
や教職員集団の歴史に詳しい。「教員組合運
動における文化運動と映画—1950年代の京
都教職員組合を中心に—」(2015年)など論
考多数。関西学院大学大学院文学研究科博
士後期課程修了(2021年)。

